

第6次福島県総合教育計画 平成25年度アクションプラン

福島県・福島県教育委員会

本県では、「“ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり」を基本理念として、その実現に向けた教育施策を総合的・計画的に推進するための指針である第6次福島県総合教育計画を平成22年3月に策定し、各種施策を展開してきました。

平成24年度には、引き続き東日本大震災・原子力災害からの復旧に係る事業を積極的に推進するとともに、これからの復興・再生に向けて盛り込むべき施策や、平成24年12月に改定された福島県総合計画「ふくしま新生プラン」等への対応を図りつつ、第6次福島県総合教育計画を改定いたしました。

そこで、これまでの各種施策の成果等を踏まえながら、本年度重視する観点及び各施策ごとに実施する事業等を体系的に示すものとして「平成25年度アクションプラン」を策定しました。これに基づき、未来を担う子どもたちが将来への希望や生きる喜びを実感できるよう、ふくしまの復興・再生にむけたふくしまならではの教育を推進してまいります。

平成25年度～32年度

第6次福島県総合教育計画

基本理念

“ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり

基本目標

- ① 知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成
- ② 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現
- ③ 豊かな教育環境の形成

各基本目標の平成25年度に重視する観点

基本目標①の重視する観点

ふくしまの復興・再生に向けた 生き抜く力をはぐくむ教育の推進

【主な取組】

- 震災等を踏まえた道徳教育や教育相談体制の推進
- 学力及び体力の向上の推進
- (新)高校生海外研修に対する支援
- 理数教育の充実
- (新)放射線教育や防災学習の推進
- 少人数教育の推進
- (新)インクルーシブ教育システムの構築の推進

基本目標②の重視する観点

家族や地域の絆を生かした 学校、家庭、地域が一体となった教育力の向上

【主な取組】

- 被災地における地域コミュニティの再生
- 地域による学校の支援や子どもの活動支援
- (新)県外の文化施設等との連携による心の復興支援
- 文化財の災害復旧や民俗芸能活動に対する支援
- (新)再生可能エネルギーに関する教育の推進
- 地域伝統芸能の担い手に対する支援

基本目標③の重視する観点

復興・再生に向けた教育環境の充実

【主な取組】

- 県立学校施設等の災害復旧や耐震化等の推進
- 被災児童生徒等に対する就学支援
- 高校生等への奨学資金の貸与
- (新)大学等入学予定者への入学一時金の貸与
- サテライト校の整備・充実
- 学校給食用食材や1食分に含まれる放射性物質検査を実施する市町村への支援

福島県教育委員会

〒960-8688 福島市杉妻町2-16
e-mail: k.kouhou@pref.fukushima.lg.jp

TEL 024(521)7759 FAX 024(521)7969
ホームページアドレス: <http://www.pref.fks.ed.jp/>



ふくしまから
はじめよう。

平成25年度の主な事業等

| 基本目標 | 主な事業と事業内容 |
|--|--|
| <p>基本目標①</p> <p>知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ ピュアハートサポートプロジェクト 震災を踏まえた道徳教育の推進や教育相談体制の整備により、心の基盤づくりに努めながら豊かな心の育成を支援する。 ○ 学力向上推進支援事業 小・中学校における「定着確認シート」の活用や本県独自の学力調査の実施、高校における基礎力育成や難関大学進学に向けた取組を支援する。 ○ 児童生徒の体力向上推進事業 児童生徒の体力を向上させるため、小・中・高等学校の教員に対し、指導方法の改善を図るための研修会等を行う。 ○ 学校給食地場産物活用事業 望ましい食習慣の形成や食育の観点から、学校給食に安全・安心な地場産物を活用する市町村の取組を支援する。 ○ ふくしまの未来を拓く理数教育充実事業 教員の指導力向上を図るとともに、児童生徒の理数への興味関心を高めたり、専門的な学習活動を充実させたりする。 ○ 放射線教育推進支援事業 児童生徒が心身ともに健康で安全な生活が送れるよう、放射線等に関する基礎的な知識についての理解を深めるための取組などを行う。 ○ 防災学習推進支援事業 児童生徒の防災意識の向上に資するため、授業等で活用できる防災学習指導資料の作成や防災学習に関する研修会を実施する。 ○ ふくしまっ子体験活動応援事業 子どもたちが心身ともにリラックスできる環境の中で学校・団体等が実施する体験活動等について補助をする。 ○ 小学生外国語活動・異文化体験活動充実事業 インターネットを活用した外国語活動の授業や異文化体験を通して、コミュニケーション能力の育成や国際感覚を養う。 ○ ふくしまの未来を担う高校生海外研修支援事業 学校が実施する海外ホームステイ研修に参加する高校生を対象に旅費の一部を支援する。 ○ ふくしま地域医療の担い手育成事業 医学や地域医療に対する関心を高めるなどにより学習の動機付けを図り、進路希望実現を支援し地域医療に貢献できる人づくりを推進する。 ○ キャリア教育推進事業 専門高校及び特別支援学校において、地域の人材や関係機関及び小・中学校と連携し、計画的・組織的にキャリア教育を展開する。 ○ インクルーシブ教育システム構築事業 市町村の関係機関連携による支援体制の整備充実、乳幼児期からの一貫した相談支援体制の整備等により、特別支援教育を推進する。 ○ 少人数教育推進事業 小・中学校において個に応じたきめ細かな指導が可能となるよう必要な教員を配置する。 |
| <p>基本目標②</p> <p>学校、家庭、地域が一体となった教育の実現</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業 地域全体で学校教育を支援する体制づくりや放課後等の安全で健やかな居場所づくり及び公民館等での学習活動の活性化を推進する。 ○ 地域における防災力向上支援事業 公民館等社会教育施設において、地域防災力を向上させるため、市町村の社会教育関係者等を支援するプログラムを実施する。 ○ 文化による心の復興支援プロジェクト 美術館及び博物館において、県外の施設等と連携を図りながら観光交流等も視野に入れた企画展を開催する。 ○ 東日本大震災福島県復興ライブラリー整備事業 東日本大震災に関連する資料等を収集・保存し、広く県民に情報を提供するとともに、移動図書館車の巡回による資料の貸出を行う。 ○ 指定文化財保存活用事業 国及び県指定文化財で保存と活用を一体的に行う取組及び東日本大震災で被災し修復する場合に補助する。 ○ 地域に根差した文化財の災害復旧支援事業 文化財の保護・継承を図るため、東日本大震災により被災した文化財の修復を実施する場合に事業実施に要する経費を補助する。 ○ 地域の「きずな」を結ぶ民俗芸能支援事業 継承の危機に瀕している民俗芸能の円滑な継承を促進し、地域のつながりを再構築するための活動に対して補助及び記録保存を委託する。 ○ 再生可能エネルギー教育実践事業 エネルギー学習に係る教材の開発や専門家の派遣、教員の研修等を大学に委託し、モデル校において学習プログラムの実践を行う。 ○ 「地域のたから」伝統芸能継承事業 被災地の団体や子どもが演じ手になっている団体を中心に、伝統芸能の公演や担い手である子どもたちなどの交流を行う。 ○ 十七字のふれあい事業 子どもと大人が家庭や地域の「人と人のかかわり」について感じたこと等を十七字の作品として募集する。 |
| <p>基本目標③</p> <p>豊かな教育環境の形成</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 復旧・復興の基盤づくりのための教員配置 震災により遅れが懸念される児童生徒の学習を支援するための教員を配置する。 ○ 県立学校施設等災害復旧事業 東日本大震災により被災した県立学校施設等について、建物、工作物、土地、設備等の復旧を行う。 ○ 大規模改造事業 老朽化した学校施設の機能を回復する大規模改修と耐震改修を併せて行い、災害時には応急的な避難施設となる学校施設の安全性を確保する。 ○ 高校・大学等奨学資金貸付事業 (一部) 能力があるにも関わらず、経済的理由により修学困難な高校生・大学生等に対する奨学資金及び大学等入学一時金の貸与を行う。 ○ 被災児童生徒等就学支援事業 東日本大震災又は原子力災害により、就園・就学が困難となった幼児児童生徒に就学支援等を行う。 ○ 高等学校通学費支援事業 サテライト校への通学や県内の他地域の高校への転学等により、通学環境が大きく変化し、経済的負担が大きくなる生徒を支援する。 ○ 学校給食検査体制支援事業 学校給食の一層の安全・安心を確保するため、学校給食用食材の放射性物質検査を実施する市町村等を支援する。 ○ 学校給食モニタリング事業 希望する市町村において、学校給食センター等で提供した学校給食1食分に含まれる放射性物質の検査を民間の検査機関に委託して行う。 ○ サテライト校の整備・充実 サテライト校の宿泊施設を確保し、物品購入や実習等に係る経費、学力向上や学校行事等に係る取組を支援する。 ○ 双葉地区教育構想推進事業 構想の基本目標である「国際人として社会をリードする人づくり」の実現に向けて、関係機関と連携して各種事業を展開する。 ○ スポーツ環境復興緊急対策事業 県外の優秀な指導者による県内及び県外におけるコーチングクリニックを行う。 ○ 優秀教職員表彰制度 日常的に努力を重ね顕著な成果を上げている教職員を表彰し、教職員の志気を高め、教育活動の活性化を図る。 ○ 教職員メンタルヘルス事業 メンタルヘルス講習会やカウンセリング等を実施するとともに、常勤講師等臨時的任用職員を含めたメンタルヘル対策の充実を図る。 |

(○ : 県重点事業 教 : 教育委員会重点事業 ○ : 教育委員会所管事業 ☆ : 知事部局所管事業 新 : 新規事業)